

かんが
考えてみよう

ばん かい
限界はない

せいしょ か
聖書には、こう書かれているよ：

しゅ は もろもろの星の数を定め、すべてそれに名を与えられる。われらの主は大なる神、
ちから ゆたか 力も豊かであって、その知恵ははかりがたい。(口語訳聖書、詩篇 147:4-5)

かんが
考えてみよう：

ひとつひとつの星雲には平均1,000億個の星があり、宇宙で観測できる星雲は100億もあると
いわれている。¹ もしその数が正確だとしたら、観測できる星は10億兆個ほどもあると
いうことだ。神様が、そのひとつひとつの星を定め、それぞれに名前を付けるところを想像して
ごらん。

神様がそんなふう星のひとつひとつを知っておられるとしたら、君のことはどんなにか、
よく知っておられることだろう。ひとつひとつの星に名前を付けるくらいなら、君のことは、
どんなに気がかけて下さっているか、考えてごらん。君は神様にとって、すごく大切だって
ことだ。君のかみの毛の数までご存じなほど、君は大切なんだよ。²

だから、自分が忘れられて一人ぼっちに感じる時は、君がどんなに神様の注目を
ひいているか、思い出してごらん。神様の君への愛と理解には、限界がないんだ。



脚注

¹ UCSB ScienceLineより
² マタイによる福音書 10:29-31

文：ジャッキー・オーエンズ 絵：イヴィー 彩色とデザイン：ロイ・エバンス

出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2019年、ファミリーインターナショナル

"A Thought for the Day_No Limit"--Japanese 関連の読み物はこちら ⇒ 考えてみよう、神の愛と世話、神の力